

# 平成29年度 プロジェクト研究所研究実績報告書

平成30年6月6日

学 長 殿

代表者 星野敦子

研 究 所 の 名 称	生活環境研究所
設 置 年 限	平成29年4月1日～平成30年3月31日
1. 研究の取組状況	
<p>1. ふるさと支援隊（中山間部支援活動）神川町阿久原</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンツーリズムモデルツアー開催 学生3名を含む40名参加</li> <li>・グリーンツーリズム研修講座（神川発オーガニックなタベ）開催 約40名参加</li> <li>・有機農業（大豆）の実践 ・神泉小学校支援活動（運動会など）</li> <li>・西分町内会における味噌づくり教室の開催など</li> </ul> <p>2. 志木駅前クリーン活動（清掃と路上喫煙防止活動）協力参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境保全協力員の会」主催 学生22名参加</li> </ul> <p>3. 石巻支援プロジェクト・女川原子力発電所研修 26名参加 （商店会・地域団体等8名 本学学生 10名 石巻専修大学学生6名 教員2名）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新座市栄4丁目商店会、新座市環境保全協力員の会、石巻漁協、石巻商工会議所、石巻専修大学との連携による施設見学会、復興ワークショップ、放射線に関する勉強会など （東北電力による交通費支援あり）</li> <li>・新座市栄4丁目主催 「さんま祭り」支援 学生参加</li> </ul> <p>4. 野火止用水ゆるキャラフェスティバルにおけるプラスカフェの開催</p> <p>5. 新座市ぱわーあっぷクラブ「森の子くらぶ」学生派遣（自然体験学習支援）</p> <p>6. 「あすかエネルギーフォーラム」主催 福島視察参加 福島第一原子力発電所見学、大熊町、双葉町等の実態視察</p> <p>7. 「未来に残したい野火止用水も風景展」野外展示の開催</p> <p>8. ふるさと新座商店会との連携による「チャリティ餅つき大会」開催</p> <p>9. 「さくらまつり黒目川ウォーキング」開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県、朝霞市、新座市、自衛隊埼玉地方協力本部、埼玉南部読売会、埼玉南部漁業協同組合朝霞支部、その他の団体との連携</li> </ul> <p>10. 男女協同参画フォーラム（プラザ祭り）における「プラスカフェ」の企画・運営 女性支援団体「ほっとみぐる」の活動支援（新座ほっとぷらざ）</p> <p>11. 黒目川における魚取り体験・水質調査・生態調査活動 （HUGネットとの連携）</p> <p>12. 野火止用水沿いの樹木剪定 環境保全活動（HUGネットとの連携）</p> <p>13. 「ソトプレ@十文字の森」（新座市児童センターとの連携） 十文字の森を活用したこどもの冒険遊び場のボランティア研修と実践</p>	

## 2. 研究の成果・概要および公表実績・予定（年月日、開催場所、方法等）

### 【研究の成果】

1. 中山間部地域の有機農業の発展とグリーンツーリズムの展開
  2. 新座市内における雑木林、野火止用水の保全
  3. 美化活動を通じた地域貢献
  4. エネルギー政策と放射線に関する知識の発信
  5. 被災地支援活動（風評被害対策）の展開
- ・ふるさと支援隊最終報告会（2018年2月）ならびに報告書作成
  - ・『スマイルよみうり』 2017 5月号 ～2018 3月号 連載  
「十文字学園女子大学における地域連携」
  - ・星野敦子「新座市における地域人材育成のための生涯学習制度と地域ボランティアの展開」  
『十文字学園女子大学紀要 第48集』 p255-268 （自然環境保護のための人材育成）
  - ・星野敦子 「メタ認知を用いた価値共創モデルの考察 （2）高等教育機関・制度の視点から」  
高等教育を対象とした提供者のコンピテンシーと受給者のリテラシーの向上による共創的価値  
の実現方法の開発』戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）問題解決型サービス科学研究  
開発プログラム 研究開発プロジェクト（2017） pp136-142
  - ・こども環境学会 埼玉大会（2018年5月19日～20日）ポスター発表  
「雑木林と地域の食材を生かした自然体験活動の展開」  
星野敦子、佐藤弘信（HUGネット・川爺）  
川橋康次（HUGネット・新座市緑化推進委員。新座市グリーンサポーター）  
横山 勇（HUGネット・新座市グリーンサポーター・新座市環境ガイド協会）

本報告書作成担当者 所属・氏名	連絡先内線番号
児童教育学科 星野敦子	632